

地域情報通信基盤整備推進交付金事業における整備計画の事後評価

事業名		地域情報通信基盤整備推進交付金			
事業の概要	事業完了日	平成23年3月23日			
	総事業費	402,150千円			
	交付金額	134,050千円			
	整備対象地域	BB:沼田町全域 地デジ:幌新地区・真布地区・更新地区・共成地区			
事業の内容	<p>沼田町はこれまで町内全域のブロードバンドゼロ地域解消に取り組んできた。住民(ブロードバンド誘致の会)と通信事業者と協力し、平成16年に沼田町市街地へADSLが開始された。しかし、ADSLの距離制限等により、その他の地域はADSLが提供されていない状況であり、急速な情報化に対応するため、住民が都会と同じ情報をどこでも入手できるよう、早期にブロードバンドゼロ解消を住民から要望されていた。</p> <p>また、地上デジタル放送の開始に伴い、新たな難聴エリアもあり、その解消の必要性も以前よりも増して住民から寄せられているところであった。</p> <p>そこで、当該地域の情報通信格差を是正するため、町がFTTHによる光ファイバー網を整備し、当該地区での地上デジタル放送の再送信及び、IRU契約により施設を貸出、インターネットサービスを提供し、住民の要望に添ったサービスの展開を図った。</p>				
BB	サービス開始日	平成23年4月1日			
	サービス形態	公設民営(IRU)			
	契約先	東日本電信電話株式会社			
		整備計画時の目標		実績	
		初年度	最終	平成23年度末	平成27年度末
	整備地域の世帯数	1626	1626	1602	1534
	加入世帯数	488	650	369	570
加入率(%)	30.0%	40.0%	23.0%	37.2%	
CATV	サービス開始日	平成23年4月1日			
	サービス形態	公設公営			
	契約先	-			
		整備計画時の目標		実績	
		初年度	最終	平成23年度末	平成27年度末
	整備地域の世帯数	16	16	22	22
	加入世帯数	16	16	22	22
加入率(%)	100%	100%	100%	100%	
評価及び課題	<p>BBへの知識が乏しい高齢者が多いこともあり目標加入率には至っていないが、インターネットを利用する若年層はほぼ加入している状況を考慮すれば概ね良好といえる。</p> <p>CATVは全対象世帯が加入しており現時点において課題等はない。</p> <p>今後は、町が検討している高齢者の見守り事業等を抱き合わせて加入促進を図る必要がある。</p>				